

米沢栄養大学・米沢女子短期大学学生と県議会議員との意見交換会開催状況

開催日時	令和6年11月29日（金）16時30分～18時00分
開催場所	山形県立米沢栄養大学・米沢女子短期大学（米沢市）
出席議員	矢吹栄修、橋本彩子、相田日出夫、五十嵐智洋、吉村和武
参加者	学生25名
意見交換の概要	大学の学生有志で取り組んでいる「米沢市映えcaféオープンプロジェクト」の取り組みについて活動報告が行われた後に、「山形県の魅力向上に向けたアイディアを考えよう！」をテーマとして、5班に分かれてワークショップ形式で意見交換を行った。また、各班で取りまとめた内容を学生が発表した。 【主な意見等の内容】 ・県内は車がないと行けない場所が多く、学生は移動手段が限られることから、公共交通機関の利便性を向上してほしい。 ・路線バスが夜まで走っておらず、アルバイトの帰りなどが大変なので、公共交通機関の利便性を上げてはどうか。 ・大学周辺の街灯を増やすなど、若い女性が安心して暮らせる治安確保が必要。 ・米沢市には多くのイベントがあり、学生が活動しやすい点が魅力だと思う。 ・県外出身者から見ると雪は魅力があるので、もっと活用方法を考えるべき。 ・芋煮など地元の食文化を大切にすることが大事。 ・美味しい食べ物（ラーメン、芋煮、果物など）や歴史など、山形の魅力をSNSで発信すると、他県からの観光客も増えると思う。 ・若い人はSNSで情報収集するため、山形の魅力をSNSで発信するべき。 ・山形の魅力を伝えるツアーを組んだり、地価の安さや若い女性に活躍のチャンスがある地域ということを伝えてはどうか。 ・米紙ニューヨーク・タイムズに魅力的な観光地として取り上げられることを目指してはどうか。 ・県内各地にあるコミュニティセンターを上手に活用すると、学生からお年寄りまで幅広い年齢層の交流ができると思う。